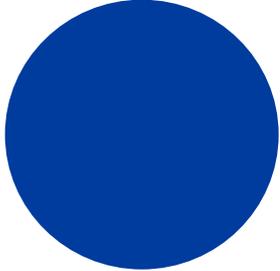


2022年5月

中期経営計画 (2022～2024年度)

東亜ディーケーケー株式会社

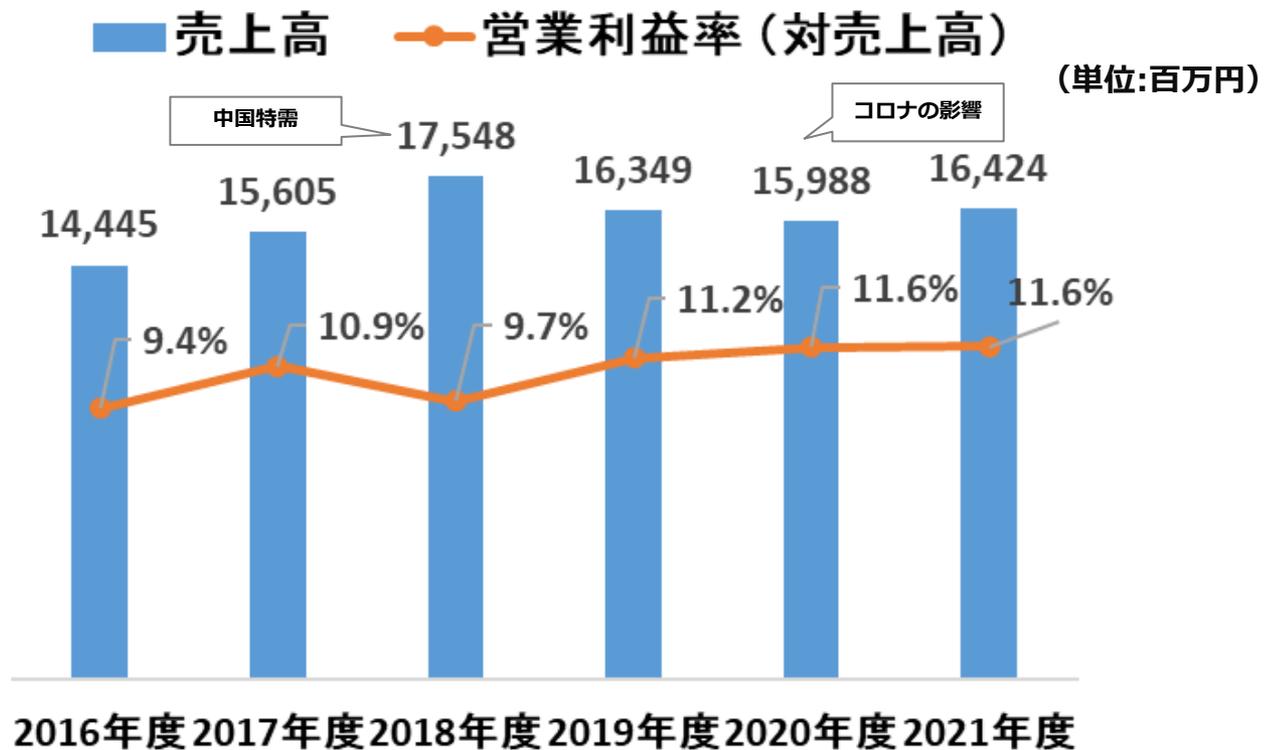
TOA DKK



目次

- I 前中計の振り返り
- II 社会・経済、事業環境
- III 経営理念、中期ビジョン、
新中計で目指すもの
- IV 中期経営計画の要諦
- V BPR-DXの推進
- VI 計数目標

売上高はコロナ禍から順調に回復



前中期経営計画

I 前中計の振り返り：主な成果

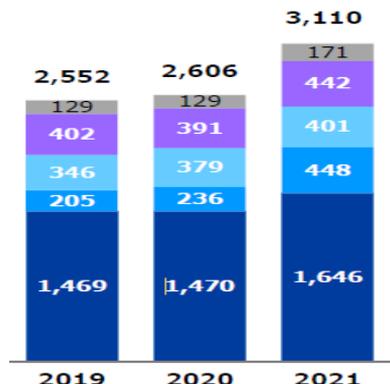
2019年度

2020年度

2021年度

海外事業の拡大

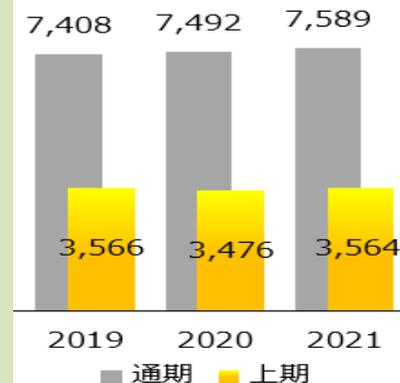
- ① 中国生産本格稼働、
各国規制対応
→海外売上維持拡大



保守・補用品で 堅調な収益維持



保守・補用品売上高



新型ポータブル水質計

MyLana リリース
マイラナ

- ・新型デジタルプローブ採用



マイラナちゃん

働き方改革推進

テレワーク



時間単位の有給休暇



健
健康優良企業 健康優良企業
「銀の認定」を取得

もっといいモノづくり

新生産棟の建設決定
→品質と効率の更なる強化へ



単月黒字151か月連続記録を更新中

(2009年9月から12年4か月；2022年3月現在)

(単位:百万円)

	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 実績
売上高	16,349	15,988	16,424
営業利益 売上高比	1,834 11.2%	1,852 11.6%	1,909 11.6%
経常利益 売上高比	1,918 11.7%	1,907 11.9%	1,968 11.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,369	1,374	1,347

社会・経済

	プラス要因	マイナス要因	見通し
海外	新型コロナからの回復 人口増加（東南アジア、インド）	米中貿易摩擦によるデカップリング、ウクライナ問題等によるインフレ懸念	先行不透明
国内	新型コロナからの回復	高齢化・人口減少、財政赤字拡大、構造改革・IoT化遅れ	低成長持続

事業環境

	機会	脅威
海外	半導体産業投資拡大（台、シンガポール） 上水監視・プロセス制御需要（韓、中） AP規制強化（中、インド、東南アジア） 排水規制強化・河川浄化プロジェクト推進（インド、東南アジア）	IoT、デジタル化進展 システムソリューション需要 簡易センサ等の新技術 COD Cr MnよりTOC計への移行
国内	半導体需要の高まり グリーン成長戦略に伴う技術開発 上下水処置施設の民営化	海外メーカーとの競合（デジタルセンサ拡大、低価格化）

経営理念

『誠実・創造・挑戦』をモットーに、地球環境保全と豊かで人にやさしい社会環境の実現に貢献します。

中期ビジョン

サステナブルな社会の実現に貢献する企業として、持続的成長と企業価値向上への取組みを通じて、5年後、10年後も、お客さま・株主さま・社員など多くのステークホルダーに支持される企業を目指す

新中計で目指すもの

1. 脱炭素への取組み等を通じた環境保全、並びに医療関連事業において社会に貢献
2. 高い満足度でお客さまから一番に選ばれる会社を実現
3. 経営基盤の整備と収益力の強化を通じた企業価値の更なる向上によりプライム市場に相応する企業

1. 社会の潮流変化に
即応した
製品・サービスの
開発・提供

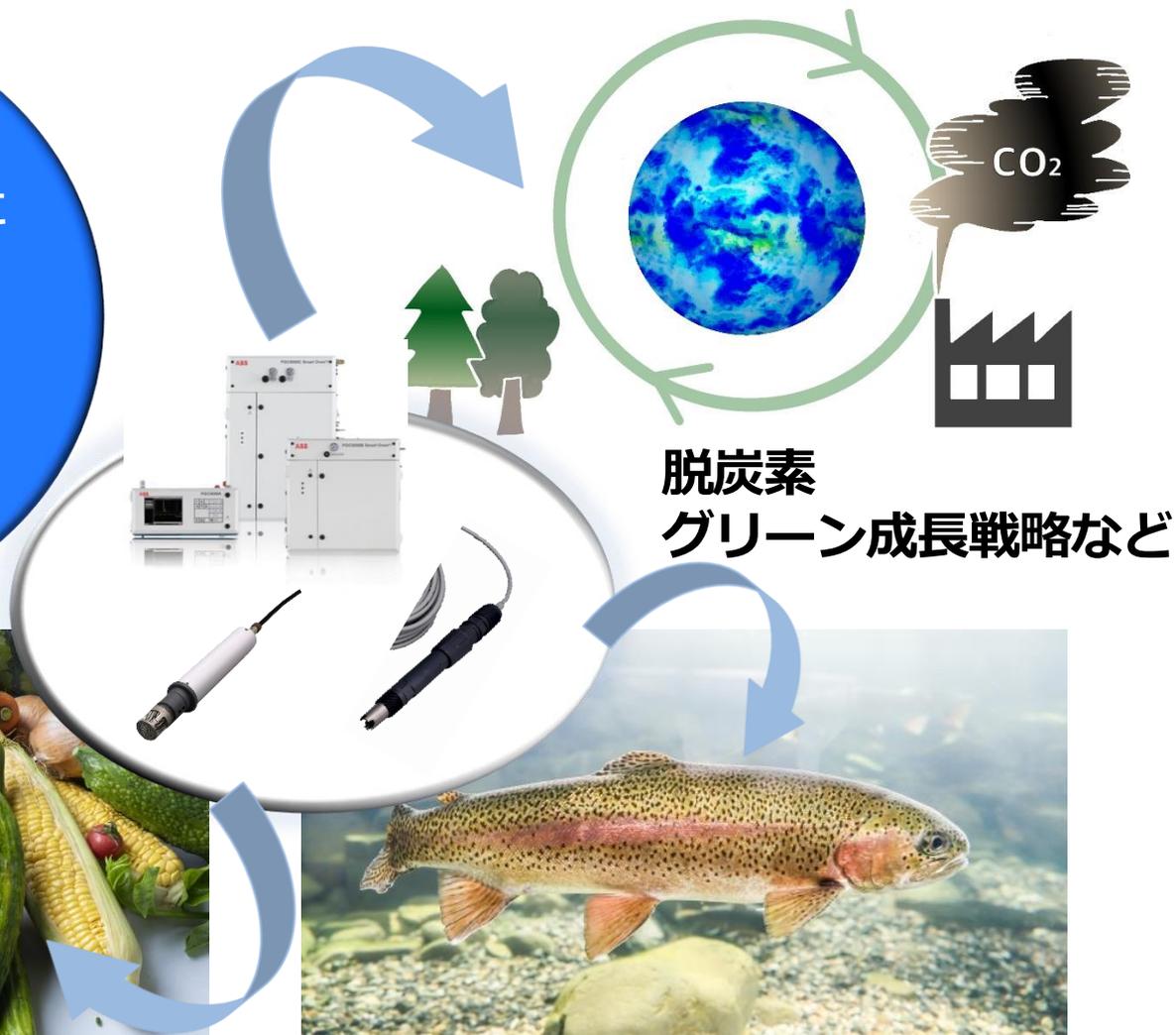
2. 満足度の高い製品・
サービスの提供を通じた
お客さまに一番に選ばれる
会社の実現

3. アジアを中心に
更に広い地域の
お客さまに
満足を提供

4. 高い成長実現に
向けた
経営基盤の整備と
ブランド力の強化

5. ESG経営への
持続的取り組みと、
多様な人財が
活躍・成長できる
企業風土の醸成

1. 社会の潮流変化に
即応した
製品・サービスの
開発・提供



脱炭素
グリーン成長戦略など

農業・漁業等の新市場へ



製造

製造から保守まで担う
強みを最大限に発揮

販売



2. 満足度の高い製品・
サービスの提供を通じた
お客さまに一番に選ばれる
会社の実現

お客さまのニーズにあった
製品・サービス提供強化

アフター
サービス





経営基盤の整備

- ・ 業務プロセスの見直し
- ・ DBS手法*の更なる浸透
- ・ 重点分野に経営資源集中

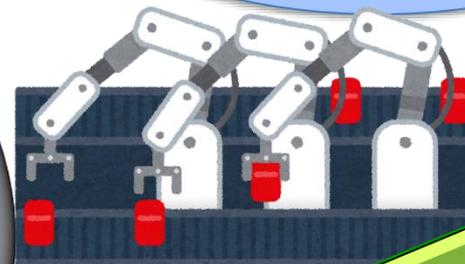
ブランド力の強化

マザー工場機能発揮

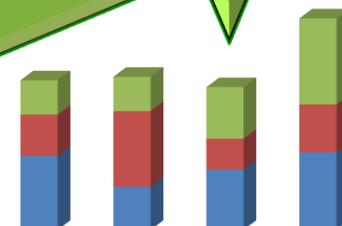


➔ 品質と生産効率の更なる強化
緊急時の事業継続

4. 高い成長実現に
向けた
経営基盤の整備と
ブランド力の強化



成長



*ダナハービジネスシステム

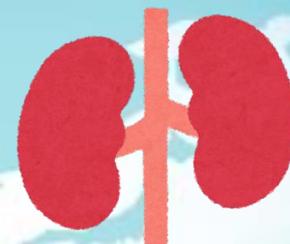
IV-⑤ ESG経営への持続的な取り組み



再エネ・創エネへの取り組み



計測機器事業を通じた
環境保全



医療関連事業を
通じた社会貢献



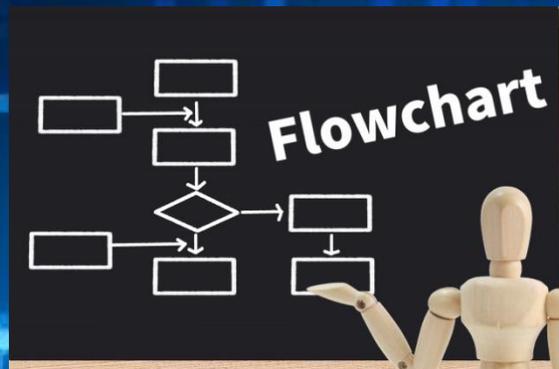
働き方改革の推進



多様性確保

5. ESG経営への
持続的取り組みと、
多様な人財が
活躍・成長できる
企業風土の醸成





BPR-DXプロジェクト 発進

DXの推進

業務の見直し 再構築

開発

製造

販売

アフター
サービス



「収益力の向上」「成長投資」「適正な株主還元」を
バランスよく実現し、企業価値を高めていく

	2021年度 実績	2024年度 中期計画
売上高	16,424 百万円	18,850 百万円
海外売上高比率	18.9%	21.7%
営業利益	1,909 百万円	1,900 百万円
自己資本利益率 (ROE)	7.2%	6.6%